一身田の新聞

発行
一身田地区
社会福祉協議会

編集長
岡本博和

一身田地区自治会連合会の防災対策の「今」

「やり過ぎ、早過ぎ」はない！

地震、洪水、噴火と日本列島は大揺れ。９月だけでも東京都調布市で震度５弱の地震、栃木、茨木、宮城県を襲った関東・東北豪雨による堤防決壊、阿蘇山の噴火など。防災対策に「早過ぎる、やり過ぎる」はない。一身田自治会、社協が取り組んでいる「今」を報告する。

『今年度の防災活動状況について』

防災委員会会長　田中　亨

自治会連合会は今年の総会で「防災対策」を最優先課題として各種訓練や視察研修を積極的に行うことを決定しました。ここ数年、日本列島は大災害が頻発しております。昨年は御嶽山の噴火や広島の土砂災害、今年は箱根や桜島の噴火、かの東日本大震災からはまだ４年半しか経過しておりません。

今後50年以内に90％以上の確率で起こると云われている南海トラフ大地震、加えて台風、洪水、豪雨等があり、防災・減災の備えが必要不可欠であります。以下直近までの防災活動状況の概要を記します。

①７月21日（火）

防災対策の先進県である静岡の地震防災センターを視察。この施設は静岡県が東海地震に備え、県民の意識を高める為に建設したもので、地震体験室やＣＧシアター、耐震補強事例が展示・運営されております。

②８月８日（土）

一身田小学校体育館で連合会が主体となり他団体、県、市の協力の下、住民約１２０名（うち女性約60名）が参加して避難所の運営訓練を行いました。この日は避難所を開設する為の手順や運営方法、高齢者、障がい者など生活弱者に対する配慮、トイレの設置等についてゲーム形式で学びました。

③９月２日（水）

今年も北、中、東、桜町の４自治会約１４０名と高田学苑の教職員・生徒約２，６００名で、午後１時、震度６強の地震が発生したとの想定で合同訓練が行われました。今年新しく設置された、震度５弱で自動的に開く【体育館の鍵収納箱】と入口扉の場所を住民全員で確認致しました。上述の先進地視察と避難訓練を通じて学んだことは【自助】自分の命は自分で守る。【共助】自分の安全を確保してから近隣住民の避難を助ける。先ず自分の安全を第一に動けば、自ずと次の段階に通ずる道が開けるものです。防災委員会としては、今後安全に対する皆様の意識がもう一段向上する為には何をなすべきか模索中です。年度内に複数の自治会が避難訓練等を検討しております。決まり次第広報致しますので多数の皆様のご参加を期待する次第です。

バケツリレーで消火訓練する高田高校生徒

一身田地区の防災対策の「今」

市長メッセージ　地域の声を求める

直近の一身田地区の人口・男女比、年代別に分類

前葉津市長　一身田地区へメッセージ

「皆様のお声にしっかりと耳を傾け、地域の課題解決に取り組みます。」

一身田地区の皆様におかれましては、日頃から市政各般にわたり、格別のご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。一期目の４年間、地域の皆様に寄り添いながら様々な取組を進めてまいりました。二期目は、これをさらに一歩進めて「合併して良かった」と思ったいただけるまちづくりを進めることが私の責務です。

その実現のため、総合計画に掲げた施策を確実に仕上げていく、地方創生に取り組むなど、いくつか市民の皆様にお約束させていただきました。

この４年間は、さらなる高みに向け、市民のため、地域のために現状に満足することなく、志を高く持ち、「もっとできること」を着実に進めていくことが大切であると考えております。

前葉津市長

先般、一身田地区の皆様から、公民館新築のご要望をいただきました。地域の皆様の日頃の活動を支える公民館のあり方について、地域の実情に合ったより活用しやすい施設となるよう、庁内の政策会議において協議を進めています。

また、一身田小学校の校庭緑化のご要望については、子どもたちが安全にのびのびと運動できるような校庭づくりに向けて、地域の皆様と一緒に考えてまいりたいと思います。

本年10月からは、市内37の地域で「地域懇談会」を開催いたします。この地域懇談会は、地域の皆様のお声を直接お伺いし、その課題解決に向け少しでも前に進めていくための手法であり、半年後に改めて懇談会を開催することで、皆様のお声を曖昧にせず、今後の取組や方向性をお示しできるようにします。

今後も、地域としっかりと連携を図りながら、「対話と連携」のまちづくりをより一層進めてまいります。

住民の声を市長に届ける

一身田地区自治会連合会の会長、副会長、岡市議は、「地域の声」としての要望書を直接前葉津市長に手渡した。要望書は特に①早急に公民館の建て替えを②一身田小学校の校庭の芝生化を最重点項目として掲げた。

津市側からは市長の他に教育長も出席した。

会議は終始和やかなムードで行われ、一身田が抱える問題点や課題点など広範囲にわたった。行政側からは、解決すべき問題点を整理して前へ進めて行きたい旨の話があった。

一身田地区の年代別・男女比別　統計

人口は１３，５０８人

１００才以上の方女性３人、男性は０

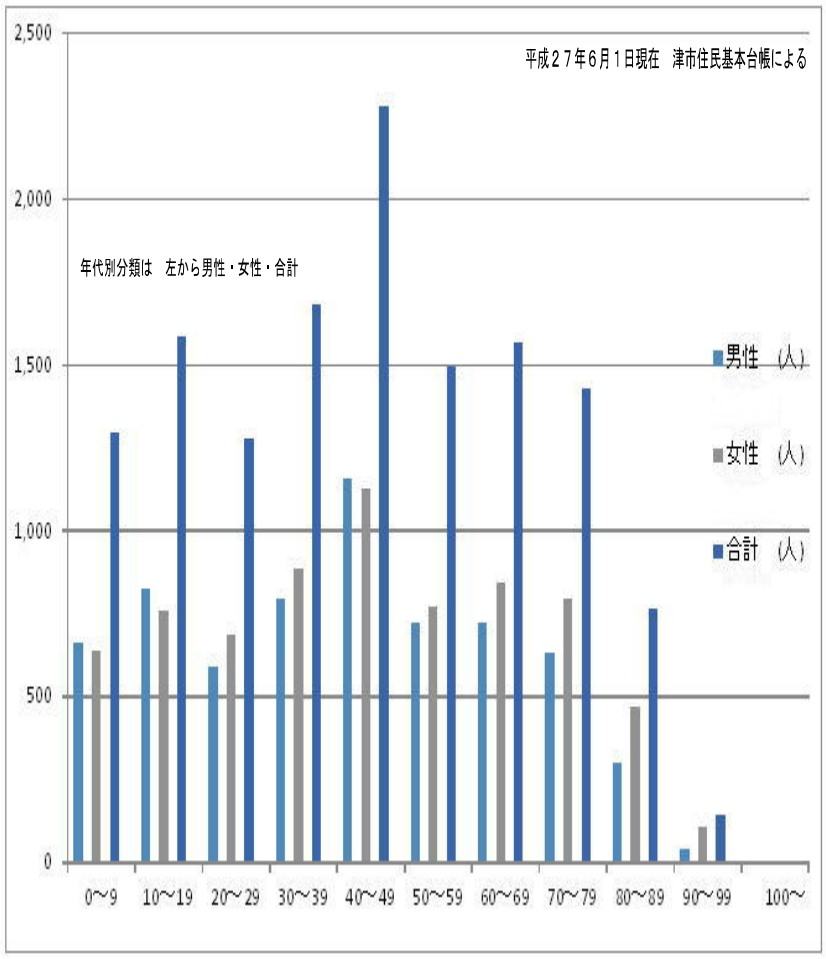
一身田地区住民の総数、男女別・年代別の割合が判った。平成27年６月１日　住民基本台帳による）これは、毎年行政が発表している一身田地区（栗真の一部、大里窪田の一部、夢が丘を含む行政区）の集計である。

（但し、自治会を脱退したアーツ山の手を含む）

それによると、段階別では０～９才は男女計１，２９７人、同10～19才１，５８３人、同20～29才１，２７４人、同30～39才１，６８３人、同40～49才２，２７９人、同50～59才１，４９３人、同60～69才、１，５６４人、同70～79才１，４２５人、同80～89才７６５人、同90～99才１４２人、同１００才以上３人となっている。

男女別では、男性６，４４２人、女性７，０６６人である。全体の構成比では、40代が最も多く、全体の16．９％、次いで30代の12．５％となっている。生産年齢人口は全体の61％で全国平均を下回る。

少子高齢化が叫ばれている現在、０～14才は２，０７３人15・３％後期高齢者である75才以上は１，５３７人11．４％である。尚、１００才以上は女性３人、男性０人である。



敬老のつどい

３００余人が出席　人権センターで行われる

長年にわたり社会に貢献してこられた皆さまの長寿を祝うため、９月13日（日）一身田地区社会福祉協議会恒例の「敬老のつどい」が大古曽の人権センター多目的ホール（収容人員…３２２名）で盛大に行なわれました。今年度の敬老対象者数は男子１，０３７名・女子１，４９９名の併せて２，４８６名で昨年度とほぼ同数でした。

開会式典の後、恒例となった一身田中学校吹奏楽部生徒達の演歌メドレー、踊り（よさこい）、篠笛・太鼓・琴による伊勢音頭他の演奏、警察官ＯＢが演じた「特殊詐欺防止出前講座」と続き、最後に一身田地区老人クラブ連合会メンバーと会場に参加された方々が一緒になって「一寿会音頭」を謳って踊って楽しいひと時を過ごし、盛会のなか終了しました。

２年目を迎えたご長寿顕彰は第一志登茂自治会の上井俊三さん（98歳）と西平野区自治会の渡邉てる子さん（92歳）のお二人が選ばれ、一身田地区社会福祉協議会の水谷会長から表彰を受けました。

寺内町の館から

ホットニュース

副館長　鈴木良次

９月18日、東京日本橋の「三重テラス」で一身田寺内町の魅力を発信しました。昨年に続き２回目の出店です。今回は来年５月の「伊勢志摩サミット」と国が推進する「昇竜道プロジェクト」プランを視野に入れました。

◆

「一身田寺内町ほっとガイド会」の鼻谷裕次郎さんが自作で子供向けの紙芝居を創られました。「窪田の常夜灯」「寺内町建物編」「専修寺建物編」「寺内町歴史編」のストーリーです。子どもの目線で、子どもの質問に、子どもの用語で想定問答され、知的欲求の満足度が高められます。

「歴史まるごと体験塾」で披露されました。

みんなの便り

窪田ってすごい！

中勢道路調査にみる古代の「久菩多」

三重郷土会常任理事　浅生悦生

一身田公民館主催の寿大学で三重郷土会常任理事の浅生悦生氏の講演会が行われ、一身田の歴史は余りにも深く、そして、余りにも長いことが紹介された。

昭和63年から中勢バイパス工事に伴い窪田地区で発掘調査が行われた。その結果「びっくりするような遺跡」がでてきた。さらに平成に入って『大古曽遺跡』を調査すると、一身田には、一万年前には人が住んでいたことが判明、しかも、30～40m幅もの大河があったことが分かった。

今回、無理を云って浅生先生に寄稿をお願いした。

以下ご紹介する。

一身田の西方は、中勢道路が開通して景観が一変しつつありますが、その地下の発掘調査によって、私たちが知らなかった地域の古代史が次々に明らかになってきました。

大古曽遺跡では堆積した地層深くから1万年前に人々がいたことを示すナイフ形石器や縦長剥片が発見されました。中勢道路と津関線バイパスが交差する橋垣内遺跡や大垣内遺跡では、縄文河道が発見されたり、弥生時代の方形周溝墓群や古代「水の祭祀」を物語る遺構・遺物も発見されたり、また、飛鳥・奈良時代の掘立柱が他地域より早く採用されていることが判明してきました。

窪田集落の南方に広がる水田下の六大B遺跡では、特に飛鳥・奈良・平安時代の建物群跡が重なって発見されました。

平城宮では「伊世国奄伎郡久菩多里」と書かれた木簡が発見されていますが、この地でも新たに木簡が発見され、貴重な和同開珎銀銭も出土、斎宮跡のような大遺跡でしか出土しない大型蹄脚硯や大形土馬なども出ています。

津関線北側の六大A遺跡では、特に古墳時代を中心とした想定外の遺構・遺物が次々と発見され驚きの連続でした。多数の井泉跡や水の祭祀に使われたミニチュア穿孔土器、木製六弦琴、横櫛、下駄農具、さらに家屋壁など、全国的にも貴重な遺物が相次ぎ発見されました。

歴代首長層の水の祭祀場であり、最古級須恵器や韓式系土器の多量出土から渡来系集団との深い関りが指摘されています。

また、古代安濃津との関連も想定できる地方の拠点であったと考えられてきています。

第39回　公民館文化祭

不断の成果を3会場で発表

◆とき　10月23日～25日
◆ところ　公民館・寺内町の館・高田会館
◆じかん　午前9時～午後4時

「集おう　公民館へ」をテーマに掲げ、文化祭を開催します。講座生の日頃の学習成果を家族・友人・地域の方々に参観をして頂きたく思っています。

このことが生き生きと講座生が活動を続けることにつながると考えています。昨年度の来場者数は、「作品展の部」「発表会の部」を合わせて895人でした。今年度は1，000人と目標を設定し皆で力を合わせ、多くの方々が来て頂けるように努力をしていきます。

最近の地区の課題として、数年前から上津部田西部地域にイノシシが住みこみ、農作物への被害が深刻化しています。対策として、昨年、上津部田地域資源保存会を立ち上げ、国の補助金で山林と市道との間に長さ700mほどの金属製フェンスを構築しました。

当地区の自慢としては、地区内に天台宗「勝久寺」があり、当寺にある3躯の仏像が大正5年に国指定重要文化財に指定されています。仏像はすべて木造で、学習発表会時に「お楽しみ抽選会」をします。皆様のお越しをお待ちしています。**(注意)作品展、発表場所、時間など詳しくは公民館まで**

昨年の公民館文化祭の作品展

上津部田自治会を紹介

上津部田区　後藤俊二

上津部田自治会は一身田地域の南西部に位置し、古くからの農村を主体とする民家、アパート住人が会員となっています。

スポ少OB・前田君が甲子園へ出場しました！

一身田スポーツ少年団　団長　小澤康孝

8月6日から甲子園球場で開催された「第97回全国高等学校野球選手権大会」へは三重県代表として津商業高校が出場しました。

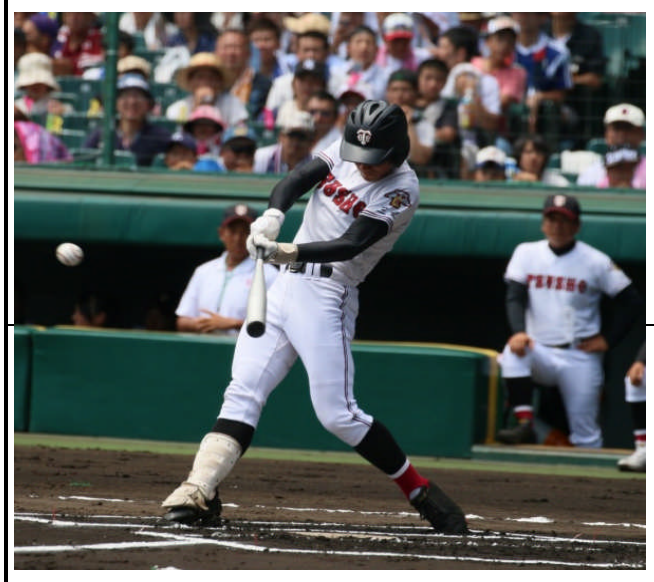
ベンチ入りできる20人の選手の中に、3年生の前田悠汰君(センター)、同じく増岡君(キャッチャー)、2年生の松葉君(ファースト)の3人が、地元一身田中学校の出身者であることは、本当に喜ばしい限りです。

特に前田君は小学生時代、一身田スポーツ少年団に所属し、キャッチャーやショートを守っていました。

スポ少創立50年目にして、初めての甲子園球児の誕生です。当時から俊足で、盗塁王や駅伝大会の運動能力は抜群でした。

そして、何よりも礼儀正しく、お家の方と一生懸命コツコツと練習している姿が今でも忘れられません。

津商業高校が甲子園で見せてくれたチーム一丸となった全力プレーは私たちに感動と元気を、そして子供たちには夢と希望を与えてくれました。津商業高校の皆さん、本当にありがとうございました。



憧れの甲子園球場で活躍する前田悠汰選手

藤原時代末期制作の「阿弥陀如来坐像」、鎌倉時代制作の「聖観音立像」、「地蔵菩薩立像」がそれです。御開帳の節にはぜひご覧ください。

スポーツの秋　町民運動会が行われる

スポーツの秋の到来を受けて第41回一身田地区町民運動会が9月27日一身田小学校で行われた。

主催者の挨拶の後みんなでラジオ体操で体をほぐし、競技を開始。競技は幼児、小学生、一般、老人からなるプログラムから構成され、幼児と老人による「玉入れ」では、必死の形相の幼・老の選手に盛んに声援が送られていた。プログラムは全部で23用意された。

主催者の体振理事長の村田さんは、「この運動会は文字通り町民の老若男女誰もが参加できる。楽しい汗をかき、気分をリフレッシュして明日に繋げてほしい」と話された。

700人が参加した。

寺内町まつり＆結婚パレード

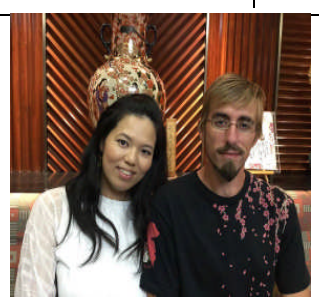
高田本山周辺の寺内町で開催

11月15日(日)　午前9時～

11月15日(日)寺内町周辺にて第18回一身田寺内町まつりが開催されます。一中カンパニーや高田幼稚園鼓笛隊、寺内町総踊り、よさこい、各種展示販売など恒例の沢山の催し物が行われます。

また同日15日には、第3回「一身田しあわせ和婚」も開催されます。高田会館にて仏式結婚式(10時予定)の後、本山境内での十二単姿のお披露目、午後には(2時の予定)新郎新婦を中心として着物の姿の方総勢50名以上の結婚大パレードが行われます。紅白餅や、お子様に駄菓子などの振る舞いも予定。また商店街や学校で配布されるお二人宛てのメッセージカードを当日持参すると、ガラガラ抽選にて商店街の商品等が当たります。後日新聞チラシなどもご覧ください。

また、一身田しあわせ和婚へのご協賛も募集いたしております。一身田に思いをお持ちの方、お祝いにご賛同していただける方はお力添えを頂けましたら幸いです。一身田商工振興会　中川(232-2366)まで



国際結婚のマスリコーディ・美香さん

「子供の頃から日本に憧れ、日本に来ることが夢だった彼。日本の友人を頼りに来日したものの泊まるところが無く、友人の親戚の家にホームステイする事に…。それが私の家。

そんな偶然の出会いから一年後に入籍。それから二年、子供にも恵まれた今の私達の夢は自然豊かな三重での笑顔あふれる自然に優しい生活。

ここ一身田高田本山は私の大好きだった祖父母が眠る場所。この和の町で日本の伝統的なスタイルの結婚式を挙げられることをとても楽しみにしています。」と、メッセージを頂きました。

なめらかゴーヤって知ってますか

中尾清章

表面がなめらかで、イボの凹凸があまりなく果皮がなめらかな苦瓜。苦味は一般的なゴーヤに比べて少なくて食べやすい品種です。サイズは25cmほどで果皮の緑色は薄め、ライムグリーンの美しい実を成らせます。

青果売り場で見かけることは殆どありません。別名『デリシャスゴーヤー』とか『いぼなしゴーヤー』とも呼ばれているようです。

一般的にこのイボがないタイプのゴーヤは苦味が少なく、生のままサラダなどで食べることができます。実際に食べてみると、苦味がほとんどなく、胡瓜のような青臭みもありません。クセがなく、シャキシャキした食感が心地良く、何にでもあわせやすい感じです。

皆さんも変わり種ゴーヤーの栽培にチャレンジしてみませんか？